

令和5年度事業計画書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

令和5年度は、これまでの事業実施の成果を踏まえつつ、舞台芸術公演や市民参加型事業等の文化振興事業を通して、芸術文化の振興、普及に努める。

特に、アクリエひめじ開館記念の3年目として、英国ロイヤル・バレエ団やベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、当財団の芸術監督である池辺晋一郎企画や姫路市出身の劇作家である鄭義信作品の舞台など幅広く多彩な公演により、鑑賞の裾野を広げると共に交流人口増とにぎわい創出の一翼を担っていく。また、幼少から家族で参加できるコンサートや姫路市ジュニアオーケストラ、ワークショップ等、若いうちからプロフェッショナルな世界に触れることのできる芸術文化活動の場を提供し、次世代の育成に寄与していく。施設管理業務においては、経費の節減を図りながら、来館者の安全性の確保と市民サービスの向上を行い、適切な運営に努める。

姫路市書写の里・美術工芸館においては、郷土の工芸に根付く生活文化の再発見を促し感性を育む場として、幅広い世代を対象とした企画展示及び体験教室等の育成・普及事業を実施することにより、美術工芸の振興と継承を促進する。

国際交流事業においては、海外諸国との相互理解と友好的な親善を推進し、世界に開かれた魅力ある国際都市づくりを目指す。特に、在住外国人の社会的な孤立を防ぐべく、コミュニケーションの場を創設・維持し、適時性のある情報発信と相談窓口の充実による地域社会全体での受け入れ体制の充実を促進する。同時に、若い世代の異文化理解を深める機会とした海外姉妹都市の若者との交流体験をはじめ、市民に開かれた講座やイベント、姉妹都市交流等の国際交流体験の提供等、地域ぐるみの国際交流事業を通して、市民の国際交流への理解と関心を高め、国際都市姫路の環境醸成に努める。

その他、時節をとらえ柔軟に事業の形を整えて展開することにより、文化芸術・国際交流分野だけの振興にとどまらず、観光、まちづくり、教育その他関連分野との連携を深め、市民の活力ある文化的な生活の実現に寄与していく。また、姫路城世界遺産登録30周年記念に協賛し、シティイメージの向上に努める。

なお、予算書内訳表の事業区分は次のとおりとする。

公益目的事業1	(略＝〔公1〕)	舞台芸術等文化振興事業
公益目的事業2	(略＝〔公2〕)	博物館学芸振興事業
公益目的事業3	(略＝〔公3〕)	文化施設の貸与及び管理運営事業
公益目的事業4	(略＝〔公4〕)	国際交流事業
収益事業1	(略＝〔収1〕)	管理運営施設等の物品販売事業
収益事業2	(略＝〔収2〕)	文化施設の公益的目的外の貸与及び管理運営事業
その他事業1	(略＝〔他1〕)	その他の文化・国際交流事業

I 舞台芸術等文化振興事業

「育成」「普及」「鑑賞」「交流」の4機能を事業の柱として設定し、すぐれた舞台芸術の提供、地域文化の育成と支援、郷土文化の伝承と保存、芸術文化活動の振興と奨励、文化情報の収集と提供、文化団体や文化人の交流等の文化振興事業を以下のとおり実施する。

1 アクリエひめじオープニングシリーズ

播磨地域の文化交流拠点として開館した姫路市文化コンベンションセンター(アクリエひめじ)のオープンを記念してハイレベルな大型公演事業を実施し、新しい文化の殿堂と姫路のにぎわい拠点の誕生をプロモーションするとともに、新施設のイメージアップを推進する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	英国ロイヤル・バレエ団 2023年日本公演 姫路公演 (ロイヤル・バレエ・ガラ) 〔公1〕	R5.7.8(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	財団主催のバレエ公演は10年振りとなる。今回は世界屈指の名門、英国ロイヤル・バレエ団を迎え、日本人プリンシパルらによるガラ公演を開催。
2	せたがやジュニアオーケストラ×姫路市ジュニアオーケストラ ジョイントコンサート (仮) 〔公1〕	R5.8.20(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	姫路市ジュニアオーケストラとともに池辺音楽監督が携わる、せたがやジュニアオーケストラとの友好ジョイントコンサートを企画。 演奏技術の向上だけでなく、地域を越えた交流を目指す。
3	文学座公演 「五十四の瞳」 〔公1〕	R5.9.2(土) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	姫路が舞台となる鄭義信氏の書下ろし公演。地元ならではの関連イベントも併せて開催し、他の開催地域との差別化を図る。
4	ベルリン・フィルハーモニー 管弦楽団 2023 姫路公演 〔公1〕	R5.11.18(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	世界3大オーケストラの一つであるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団が、アクリエひめじ開館を記念して、初の姫路公演。
5	ディズニー・オン・クラシック 〔公1〕	R5.12.21(木) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	だれもが知っている魔法の国の名曲の数々。ディズニー・アニメーションやテーマパークの楽曲を、オーケストラと歌で届ける、夢と希望にあふれるコンサート。
6	クラシカルコンサート(仮) 〔公1〕	R6.2.18(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	著名な演奏会を招聘して音楽育成・振興に繋げていくコンサート。
7	池辺晋一郎プレゼンツ 日本映画コンサート(仮) 〔公1〕	R6.2.24(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	音楽が持つ楽しさを広げるため、日本映画音楽の演奏と作曲こぼれ話を含めた池辺芸術監督オリジナル企画。 【進行・お話】池辺晋一郎 他 【指揮】未定 【演奏】本公演オリジナルオーケストラ
8	音楽の絵本 フェアリーテール (ズーラシアンプラス) 〔公1〕	R6.3.30(土) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	本格的なクラシックから、映画音楽に童謡まで、動物たちが奏でる多彩な音楽の世界を贈るコンサート。
9	ブラス・エクシード・トウキョウ 姫路公演 〔公1〕	未定 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	東京を中心に活動する若手プロ吹奏楽団「ブラス・エクシード・トウキョウ」によるコンサート。

2 音楽のまち・ひめじ

姫路の街ににぎわいを創出すべく、特に音楽の分野において多彩かつ芸術性の高い鑑賞型の公演並びに参加型イベント等の開催を通して、音楽文化を振興すると共に、姫路市による「音楽のまち・ひめじ」プロジェクトを推進する。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第26回 姫路ジャズフェスティバル 地元ジャズ・バンド大集合 〔公1〕	R5.5.5(金・祝) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	地元アマチュアバンドが実行委員会形式により企画・立案、広報、チケット販売を行う。 【出演】メガトーンジャズオーケストラ、サンデー・サウンズ・ジャズ・オーケストラ、スイングキャッツ、兵庫県立高砂高等学校ジャズバンド部 他計11団体
2	懐かしの洋楽ヒットパレード (第23、24、25回) 〔公1〕	R5.5.25(木) R5.9.28(木) R6.2.12(日・祝) 【年間3回】	キャスパホール	元ラジオ関西DJの三浦紘朗が当時の世相などを織り込みながら進行する、オリジナル音源によるCDコンサート。
3	播磨国吹奏楽団演奏会 〔公1〕	R5.5.27(土) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	地元・関西を中心に活動している若手のプロ演奏家を集結させた「播磨国吹奏楽団」によるコンサート。 西播吹奏楽連盟に加盟している吹奏楽部を対象にリハーサル見学等を行い、さらなる吹奏楽の普及・向上を図る。
4	姫路市ジュニアオーケストラ 第2回定期演奏会 〔公1〕	R5.7.2(日) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	音楽文化の育成・発展を目指し、令和2年8月、清元秀泰団長、池辺晋一郎音楽監督のもと、小学生4年生から25歳までの約40人の団員で結成。指揮は岩村力、チェロ独奏に加藤文枝を迎え、練習の成果を披露する。
5	池辺晋一郎芸術監督シリーズ 「音楽をのぞいてみよう」 第5回 チャイコフスキー 第6回 ドヴォルザーク 〔公1〕	R5.7.23(日) R5.12.2(土) 【2回】	パルナソス ホール	池辺芸術監督企画による、作曲家を題材に音楽の楽しみ方や若手プロ演奏家育成を兼ね備えた演奏会。 第5回は記念演奏会として企画。
6	パルナソス 朝のハーモニー 〔公1〕	年 間 【6回】	パルナソス ホール	原則第2土曜日の朝、家族揃って気軽に楽しめるコンサート。 出演者は「姫路パルナソス音楽コンクール受賞者」や新進演奏家、地元音楽家などの申し込みにより決定。出演者独自の企画による舞台づくりにより、演奏家の育成を図る。
7	ピアノコンサートシリーズ 「ピアノのじかんです！」 〔公1〕	未定 【未定】	パルナソス ホール	ピアノソロのコンサート。出演者は新進気鋭の演奏家を起用した演奏会。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
8	姫路市ジュニアオーケストラ (運営) [公1]	通年	アクリエひめじ 他市内公共施設等	芸術監督池辺晋一郎の提唱により、幅広い年齢層の若者を対象に、オーケストラへの参加と活動を通して社会性や協調性を養い、姫路市の未来の音楽文化を担う人材へと育成するため、令和2年8月に創設されたオーケストラの運営を行う。 このオーケストラは、芸術監督池辺晋一郎(作曲家)、団長清元秀泰(姫路市長)、アドバイザー三浦章宏(ヴァイオリン、東京フィルハーモニー交響楽団コンサートマスター)の指導のもと、アクリエひめじでの定期演奏会を始め、学校の体育館や地域のコミュニティセンターに出向いて行うミニコンサートなど、地域の中で広く文化交流の輪が広まる活動を行い、音楽文化の振興につなげる。
9	文化情報広報発信 [公1]	通年	市内	姫路市ジュニアオーケストラの活動をはじめとする青少年への音楽普及を目指し、FM Genki等を通じてPRを実施する。
10	音楽のまち・ひめじプロジェクト [公1]	通年	市内	市内各地において多彩な音楽事業を展開し、まちのにぎわいを創出するとともに、本市における次世代の音楽家を育成。また、音楽事業について、広く周知を図るため、ホームページ、SNSで発信を行い、音楽の力で姫路を元気にする。 令和5年度は、姫路城世界遺産登録30周年記念「姫路城100本のトランペット」や姫路城周辺施設での「ふらっとお散歩コンサート」「夏休みはじめてのフルート体験」などを企画。
11	ル・ポン国際音楽祭(姫路国際音楽祭)実行委員会関連業務 [公1]	通年	市内	市民の間へのクラシック音楽を楽しむ土壌の醸成、芸術に触れることによる市民文化の振興、青少年の豊かな心の醸成を実現すると共に、姫路の魅力の世界に向けて発信することを目的として、平成24年から赤穂国際音楽祭と共同で開催するル・ポン国際音楽祭の実行委員会の一員として、市民への広報、公演の運営に参画する。

[パルナソス育成普及事業]

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第26回 姫路パルナソス音楽コンクール 第26回 姫路パルナソス音楽コンクール受賞者演奏会 [公1]	R5.6.24(土) 弦楽器部門本選 R5.6.25(日) ピアノ部門本選 【2回】 R5.10.22(日) 【1回】	パルナソス ホール パルナソス ホール	将来性豊かな才能あるアーティストの発掘と、姫路地域における音楽活動の支援を目的とするコンクール。 審査員長は芸術監督の池辺晋一郎が務め、更なる音楽的レベルの向上と若手演奏家の活動支援の一助を目的に内容を変更し実施。 コンクール受賞者と日本センチュリー交響楽団メンバーによる演奏会も実施。
2	第23回上田晴子ピアノスクール「マスタークラス」 [公1]	R5.7.27(木) ～7.30(日) 【4回】	パルナソス ホール	講師は、上田晴子(パリ国立高等音楽院室内楽科教授・ピアノ科准教授)。ピアノのソロとアンサンブルの公開レッスン。 技術面だけでなく、演奏家としての心構え、音楽性にまで踏み込んだ密度の濃いクリニック。
3	バロック in 姫路 声の魔力 [公1]	R6.1.8(月・祝) 【1回】	パルナソス ホール	パルナソスホールが所蔵するチェンバロを使用する演奏会。ホールの特性、音響の良さを生かしたパルナソスホールオリジナル古楽器演奏会。 【出演】鈴木美登里(ソプラノ)、波多野睦美(メゾソプラノ)、大塚直哉(チェンバロ)他

[パルナソス楽器普及事業]

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	オルガン振興事業 オルガン講座・1日体験 オルガンシリーズ Vol.14 オルガンシリーズ Vol.15 オルガンシリーズ Vol.16 [公1]	通年 R5.4.15(土) R5.9.16(土) R6.1.28(日) 【各1回】	パルナソス ホール	ホールのシンボルであるパイプオルガンの振興を図り「オルガン講座(通年コース(5クラス)、1日体験)」「オルガンコンサート」等を実施。 【講師】長田真実(ホールオルガニスト)
2	0歳からのオルガン クリスマスコンサート [公1]	R5.12.10(日) 【1回】	パルナソス ホール	パイプオルガンの振興と普及のため、パルナソスホールオルガニストの企画によるオリジナルのクリスマス演奏会。一般的なコンサートでは入場が難しい0歳児から参加でき、ファミリーで楽しめる演奏会。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
3	チェンバロ講座 〔公1〕	通年	パルナソス ホール	チェンバロの活用と普及のため、講師の大塚直哉(チェンバリスト、東京藝術大学教授)による「チェンバロ講座」、講師の高橋千恵による入門コース、1日体験、調律師の佐久間朋子による調律レッスン、チェンバロ演奏に密接な関係のある「バロックダンス講習会」(【講師】湯浅宣子)を実施。
4	アウトリーチ事業 ポジティブオルガン出前演奏 〔公1〕	通年	市内小学校	“小学生への音楽教育”の一環として、移動可能ポジティブオルガンを活用し、小学生に音楽を鑑賞する楽しさを知ってもらうための出前ワークショップを実施し、オルガンの振興と普及に努める。平成27年度(2015年度)ポジティブオルガン導入時より始まり、令和4年度までで市内小学校25校実施。年々ニーズが高まる事業。

〔交響詩ひめじ普及事業〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第34回「交響詩ひめじ」 合唱コンクール 〔公1〕	R6.2.4(日) 【1回】	パルナソス ホール	市制100周年を記念して制作した「交響詩ひめじ」を歌い継いでいくための合唱コンクール。 【審査員】池辺晋一郎(芸術監督、「交響詩ひめじ」作曲者)、矢田正一(兵庫県合唱連盟副理事長)、林裕美子(声楽家) コンクールに先立ち、12月3日(日)には池辺晋一郎による公開合唱ワークショップも開催。
2	「交響詩ひめじ」演奏会 〔公1〕	R6.3.3(日) 【1回】	パルナソス ホール	「交響詩ひめじ」の普及を目的とした、2月の合唱コンクール受賞団体とオーケストラによるジョイントコンサート。 【お話】池辺晋一郎 【指揮】未定 【演奏】未定

3 市民文化高揚事業

演劇、古典芸能等の分野において、芸術性の高い鑑賞型の舞台公演を開催するほか、各種の振興事業を実施する。

〔演劇、古典芸能、大衆芸能〕

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
1	第51回 姫路落語会 〔公1〕	R5.8.19(土) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	文化センター開館から数えて今回51回目を迎える、桂米朝一門の豪華メンバーによる落語会。
2	第32回 こころの祭 姫路 〔公1〕	R5.11.11(土) 【1回】	市内各所	姫路の隠れた文化をさらに掘り下げるため、自宅、神社、仏閣などを無料で開放していただく全国でもユニークな催し。公募制。

NO	事業名	開催日	開催場所	内容
3	第32回 キャspa寄席 〔公1〕	R5.11.25(土) 【1回】	キャspaホール	会館オープン当初から毎年開催している桂米朝一門の中堅、若手による落語会。 演目は、会場の雰囲気により決定。
4	いいむろなおきマイムカンパニー 「走れ!走れ!!走れ!!!」 〔公1〕	R5.12.23(土) 【公演2回】 R5.11・23(祝) 【ワークショップ1回】	キャspaホール	昨年に引き続き、兵庫県出身のマイム俳優いいむろなおき氏によるパントマイム公演を開催。公演約1か月前には同氏による小学生対象のワークショップも開催する。
5	劇団四季 「クレイジー・フォー・ユー」 〔公1〕	R6.1.15(月) 【1回】	アクリエひめじ 大ホール	劇団四季の人気演目「クレイジー・フォー・ユー」を華やかに上演する。
6	ユネスコ無形文化遺産 人形浄瑠璃文楽 〔公1〕	R6.3.10(日) 【1回】	アクリエひめじ 中ホール	ユネスコの無形文化遺産である文楽を、世界遺産のあるまち姫路で開催。令和5年度は文楽協会設立60周年記念でもあり、馴染み深い演目「義経千本桜」を上演する。公演前に鑑賞教室も開催。
7	2024 文化交流フェスティバル 〔公1〕	R6.3.22(金) 【1回】	アクリエひめじ 小ホール	姫路市芸術文化賞授賞式を予定。
8	文化事業連絡会 〔他1〕	年間	県内文化会館	近隣の文化会館との情報交換と交流や今後の連携公演などを計画。
9	友の会事業 〔他1〕	通年		財団事業の入場券販売促進を目的として設立した友の会の運営を行う。また、地域の文化人、文化団体、市民等財団以外が主催となって行う公演チケットの受託販売を行う。

4 総合文化雑誌「BanCul」(バンカル)の発行 〔公1〕

「BanCul」を継続発行し、播磨の文化を全国へ向け発信する。127号より電子書籍も同時発行。季刊各2,800部

- ① 128号(夏号) 特集: 家島の新しい波
- ② 129号(秋号) 特集: ローカル線の岐路
- ③ 130号(冬号) 特集: 播磨の地酒(仮)
- ④ 131号(春号) 特集: 浜街道(仮)

5 「文化情報姫路」の制作 〔公1〕

姫路市近隣における舞台、美術、文学等の催物案内、情報を掲載した「文化情報姫路」を毎月制作し、市民に公開する。紙面とウェブサイトを通じたデジタルデータでの提供を行う。

6 文化活動への後援名義等の使用許可、助成等 〔公1〕

姫路市の文化向上に寄与すると認められる団体や個人が実施する芸術文化活動に対して、財団の後援名義の使用を許可するとともに、年間2回の公募を行い、審査のうえ、事業費用の一部を助成金として交付し、芸術文化活動の活発化を図る。

7 播磨学研究助成 〔他1〕

姫路市及び播磨地域の歴史、文化の学際的研究を推進するために、播磨学研究所が実施する各種の事業活動に対し、助成金を支出する。

8 女流王位戦助成 [他1]

女流棋士によって競われる将棋のタイトル戦、予選を勝ちあがった挑戦者との5番勝負の第1局を姫路に誘致、市民を対象とした大盤解説等を実施し、市民文化の向上と姫路市のPRに努める。

【開催日】4月26日(水)

【開催場所】夢乃井(大盤解説は姫路キャスパホール)

9 第77回姫路市民文化祭 [公1]

交響楽、器楽、吹奏楽、合唱、バレエ、邦楽、能楽、民謡、演劇、茶華道など各分野で活躍する郷土の約180団体、約4,000人の参加を得て18の催物を開催し、日頃の練習成果を披露して市民に鑑賞してもらう文化の祭典。

【開催日】10月27日(金)～11月26日(日)

【開催場所】アクリエひめじ、キャスパホール、パルナソスホール、市民会館

10 芸術文化賞選考 [公1]

姫路市を中心に活躍、若しくは姫路市の芸術文化の振興に貢献した個人又は団体を顕彰するために、姫路市芸術文化賞の選考を行う。

【授賞式】3月22日(金)

II 博物館学芸振興事業

姫路市書写の里・美術工芸館において、企画展や体験教室等の学芸振興事業を実施する。

1 企画展 [公2]

NO	展覧会名	会期	内容
1	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 高知県の諸玩具	R5.4.8(土) ～8.24(木) 120日間	坊さんかんざしや女だるま、鯨船、安芸土鈴など約80点を展示。
2	【春季特別展】 生誕 100 年・最後の抒情 画家 藤井千秋展	R5.4.15(土) ～7.9(日) 75日間	藤井千秋(ふじいちあき・1923-85年)は戦後の少女雑誌、学年誌や絵本の表紙や挿絵を数多く描いた。優しく澄んだ瞳に、凜としたたずまいの少女画は、抒情画とも呼ばれる。生誕100年にあたる今年に、作品約100点を展示し、その功績を辿る。
3	【夏季特別展】 夏休み子どもミュージアム ～乗り物大集合	R5.7.15(土) ～9.3(日) 44日間	主に夏休みの小中学生を対象に、工芸品を紹介する展覧会。シリーズ第10回目となる今回は、「乗り物」や「旅行」をテーマに作品を紹介。また、県内で活躍する乗り物イラストレーターの井上広大さんのイラスト作品40点で、工芸館に親しんでもらう機会を設ける。
4	【所蔵品展①】 清水公照の世界～夏	R5.7.15(土) ～9.3(日) 44日間	当館初代名誉館長で姫路市出身の清水公照(1911-1999年)は、奈良東大寺最高位の別当を務め「すみ・いろ・つち」と題し書や墨画、泥仏(どろぼとけ)と呼ばれる陶芸作品を制作した。館蔵品でその創作世界を味わう。
5	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 栃木県の諸玩具	R5.8.26(土) ～12.14(木) 94日間	宇都宮の黄ぶな、栃木の火防獅子、鹿沼のきびがら細工など約80点を展示。

NO	展覧会名	会期	内容
6	【特別展】 兵庫県工芸美術作家協会 姫路展	R5.9.9(土) ～10.22(日) 38日間	県下で活躍する工芸作家「兵庫県工芸美術作家協会」は、公募入選作品を合わせ例年6月に神戸市で兵庫工芸展を実施している。本展はその姫路展として陶芸、染織、ガラス、皮革、漆芸、人形などの工芸作品約50点で県下現役工芸作家の作品を一堂に会する。
7	【秋季特別展】 姫路城世界遺産登録 30 周年記念・姫路城ゆかりの 工芸	R5.10.28(土) ～12.24(日) 49日間	家老河合寸翁の奔走によって、44代城主の酒井忠学と徳川家喜代姫の婚約を機に生産された「東山焼」、特産染物「高砂染」などの工芸品から姫路藩の歴史を偲ぶ。
8	【所蔵品展②】 清水公照の世界～秋	R5.10.28(土) ～12.24(日) 49日間	1975年に奈良東大寺住職(別当)に就任した清水公照は各地の窯元・工房を訪ね全国の工芸作家と親交を深めた。その成果となる豊かな創作活動の足跡とあわせて、昨年度の新収蔵品もお披露目する。
9	【企画展】 はりこ絵付けコンクール展	R5.12.9(土) ～12.24(日) 14日間	姫路はりこのお面や人形に、参加者が自由に絵付けをしたオリジナルはりこのコンクール。募集作品を展示。(審査員:松尾隆[姫路はりこ職人])
10	【コーナー展示】 全国郷土玩具の旅 秋田県の諸玩具	R5.12.16(土) ～R6.4.4(木) 85日間	秋田の八橋土人形、角館のイタヤ細工、横手の中山土人形や土鈴など約80点を展示。
11	【新春特別展】 ダウン症の書家・金澤翔子 展	R6.1.6(土) ～4.7(日) 75日間	金澤翔子(かなざわしょうこ)氏は1985年生、5歳から母に師事し書を始め、20歳で初個展を開催し、各地で活躍する。「書に親しむ人にも、初めて触れる人にも書を届けたい」思いを筆に込めた書や資料約40点で活動を発信する。 (※併設して、館蔵品より清水公照の書画も紹介)
12	私のいっぴんギャラリー	通年	公募により、工芸分野の市民作品・コレクションを最長2週間ごとに一品(いっぴん=逸品)ずつ展示。

2 イベント、各種体験教室の実施 [公2]

当館及び周辺施設への観光者の増加を図るため、自然豊かな書写山の魅力を発信し、関係団体と連携の上、季節を通じて各イベントを実施する。

- ① 書写山新緑まつりイベント 4月下旬～5月上旬
- ② 開館記念日(29年)イベント 7月2日(日)
- ③ 秋季の観光促進イベント 10月下旬～11月上旬
- ④ 書写山もみじまつりイベント 11月中旬

また、陶芸、染織、革工芸、版画、工作教室など、見るだけでなく体験できる教室を通年で実施する。

3 伝統工芸の製作実演 [公2]

姫路の各伝統工芸の魅力を紹介する目的で、職人による製作実演を館内で実施する。

【実演】姫路はりこ、姫路こま、姫山人形等の製作

【実演日】土曜日、日曜日、祝日(一部不定期)

4 美術工芸館売店事業 [収1]

常設展や企画展の付帯事業として、図録等関連商品の販売を行う。

Ⅲ 国際交流事業

地域ぐるみの国際交流を推進し、多文化共生社会の実現を図るため、地域住民への国際教養の普及啓発、海外都市との友好交流、国際交流情報の収集と提供、外国人受入体制の整備及び在住外国人との交流などの事業を実施する。

1 地域住民への国際教養の普及啓発に関する事業 [公4]

(1) 国際交流ふれあい教室

在住外国人を講師に招き、講演や料理等を通して異なる文化・習慣を持つ人々が地域に在住していることを知ってもらい、地域の国際化について考える機会を提供する。

また、地域で暮らす外国人と市民の相互理解を図り、暮らしやすい地域づくりを促進する。年4回実施予定。

(2) 国際理解出前講座

在住外国人や海外生活経験者を市内の公立小中高等学校や公民館等へ派遣し、スライドなどを用いた講演を通して、市民に国際理解を深める機会を提供する。年24回実施予定。

2 海外諸都市との友好交流に関する事業

(1) 姉妹都市等友好親善事業 [公4]

姉妹都市等との友好交流を通して、市民間の交流、市民の異文化理解を促進し、文化の多様性を尊重する地域社会の発展を推進する。

① 海外からの来姫者対応(随時)

② フェニックス市からの姉妹都市提携45周年記念訪問団対応

(2) 青少年交流事業 [公4]

姉妹都市でのホームステイを通して異なる文化を理解し、お互いの違いを認めながら共生できる次代を担う青少年を育成する。

① 青少年派遣

姉妹都市名	派遣者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	7月～8月	2週間
アデレード市	高校生	5	7月～8月	2週間
クリチーバ市	高校生	5	7月～8月	2週間
シャンティイ城・シャルルロア市	中学生	8	7月～8月	10日間
昌原市	中学生	10	7月～8月	1週間
コンウイ城	中・高校生	5	7月～8月	2週間

② 青少年受入

姉妹都市名	受入者	人数	時期及び期間	
フェニックス市	高校生	4	7月	2週間
アデレード市	高校生	5	9月～10月	2週間
クリチーバ市	高校生	5	1月	2週間
昌原市	中学生	10	12月～1月	1週間
太原市	中・高校生	10	8月	1週間
コンウイ城	中・高校生	5	10月～11月	2週間

③ 派遣生 OB への活動支援(随時)

3 国際交流に関する調査研究及び情報の収集並びに刊行物の発行提供に関する事業

(1) 情報提供事業 [公4]

日本語を読んだり話したりできないことによる在住外国人の情報のハンディキャップを補うため、外国語放送・新聞では得ることのできない地域の情報(行政、教育、経済、社会、生活等)を母国語等で提供し、暮らしやすい環境づくりを行う。

① 外国語生活情報誌「VIVA! ひめじ」発行(年4回)

在住外国人に向け、6か国語※(日・英・スペイン・ポルトガル・ベトナム・中国)で最新生活情報を提供する。また、編集ボランティアと翻訳ボランティアの意見交換、交流を行う「VIVAの集い」を年1回開催する。

※日本語は、通常版とやさしい日本語版で発行する。

② ウェブサイトの運営

日本語に不慣れな外国人へも速やかな情報提供を図るため、利用のしやすさに配慮したウェブサイトを通して、イベントの告知及び報告、在住外国人のための生活情報等を提供する。また、姫路市の月刊広報誌「広報ひめじ」の誌面から、外国人に必要な記事を選び、やさしい日本語に翻訳してウェブサイトで公開し、広報誌とサイトをQRコードでつなぐことによりモバイルで内容を把握できるよう提供する。

(2) 外国語放送による情報発信 [公4]

FM Genki でベトナム語により生活情報等を提供する。毎週1回。5分程度。

(3) 機関紙等の発行 [公4]

機関紙及び海外姉妹都市青少年交流事業報告書を発行し、事業実施状況を報告する。

種類	発行回数及び部数		内容
機関紙「Hello! Himeji」	年1回	1, 500部	事業の紹介等。賛助会員等へ郵送する他、イベント開催時に配布。
機関紙「SHIRASAGI」	年3回	各400部	最新のイベント情報及びイベントレポート。賛助会員等へ郵送。
海外姉妹都市青少年交流事業報告書	年1回	1, 500部	青少年派遣・受入学生の体験報告書。賛助会員、派遣生及び各学校等へ配布。

(4) 賛助会員への通知 [他1]

機関紙、イベントの案内等をダイレクトメールにより送付する。

4 外国人受入体制の整備及び在住外国人との交流に関する事業 [公4]

(1) 在住外国人のための日本語講座の開催 [公4]

① 在住外国人のための日本語講座

地域や職場に必要な会話や生活習慣を学ぶために日本語学習の機会を提供し、言葉の面から生活支援を行う。初級6クラス、中級1クラス各20名。年3期(5~7月/9~11月/12~3月)各10回開催予定。

② 日本語ひろば・日本語ひろばキッズ・日本語ひろばキッズ+

日本語ボランティアに活動の場・機会を提供し、生活に必要な日本語学習を希望する在住外国人の細かなニーズ(時間、レベル、目的)に対応した日本語学習支援を行う。また、在住外国人児童・生徒の居場所づくりを行う。

(2) 市民のための外国語講座 [公4]

市民に外国語を学習する機会を提供し、市民の異文化理解を図る。姫路獨協大学との共催事業。

(3) 日本語学習支援ボランティア養成講座 [公4]

日本語ひろばや地域の日本語教室で活動する日本語学習支援ボランティアを養成するため、日本語指導ボランティアとしての心得や日本語教授法についての基礎講座を開催する。

- (4) ボランティアステップアップ学習会 [公4]
市民及び登録ボランティアを対象に、ボランティア活動の更なるステップアップを目指すための学習会を開催する。年2回実施予定。
- (5) 外国人相談センター [公4]
多言語による生活相談を実施し、在住外国人の生活面での問題解決を支援する。相談員が話すことができない言語でも、翻訳機を使って相談に応じる。

開催場所	曜日	時間	相談員が話せる言語
市民相談センター (市役所1階)	月～金曜日	9時～12時、13時～17時	日本語、英語
		13時～17時	ベトナム語
	火曜日	13時～16時	中国語、ポルトガル語、 スペイン語
城東町総合センター	火曜日	13時～17時	ベトナム語
高木総合センター	水曜日	13時～17時	ベトナム語
見野の郷交流館	木曜日	13時～17時	ベトナム語

※ 休日及び年末年始を除く

- (6) 地域交流助成事業 [他1]
市内で国際交流・相互理解を図るための事業を実施する団体に助成する。また、姫路市内で実施される国際交流事業に対して後援名義の使用を許可する。
- (7) 国際交流フェスティバルの開催 [公4]
各国料理模擬店、多文化共生を考えるワークショップ、各国民族舞踊音楽の紹介、世界の遊び、民族衣装やアポリジニアート体験などのイベントの開催を通して、市民の異文化交流・理解を図る。
【開催日】10月29日(日) 予定
【会場】大手前公園
- (8) 日本語スピーチコンテストの開催 [公4]
日本語を母語としない在住外国人に日本語学習の成果を発表する機会を提供するとともに、市民に多文化共生社会について考えるきっかけを提供する。
【開催日】2月18日(日)
【会場】イーグレひめじ
- (9) ウクライナ避難民支援 [他1]
ロシアのウクライナ侵攻によってウクライナから姫路市へ一時避難したウクライナ国籍を有する方々の生活を支援するため、姫路市ウクライナ避難民支援一時金を支給する。

5 国際交流関係団体の連携及び支援に関する事業 [他1]

在住外国人への多様な支援につなげるため、国際交流推進に係るボランティアを募り、活躍の場を提供すると共に交流連携を推進し、その活動を支援する。

- (1) 市民ボランティアの登録推進
広く一般市民を対象に、ホームステイ、通訳・翻訳、日本語指導のボランティア登録を随時受け付け、国際交流に関する情報と公益活動の機会を提供する。
- (2) 市民ボランティアによる事業の推進
登録ボランティアが在住外国人支援のために主体的に企画・運営する事業の、実施と活動の支援を行う。また、ボランティアは海外姉妹都市青少年交流事業において、青少年派遣時に研修アシスタント、受入時に財団プログラムに参画する。
【推進する事業の例】
- ① ボランティアによる日本語学習者支援
 - ② ボランティアによる在住外国人向け情報誌の制作(企画・取材・翻訳・編集)

IV 施設管理運営事業

指定管理者制度の導入に伴い、制度の趣旨や公立文化施設としての使命を理解し、運営経費の節減に努めるとともに、利用者へのサービスに徹し、使用率、収支比率の向上を目指す。また、管理施設内において、前述のようなすぐれた舞台芸術の提供、市民参加型の事業等を実施する。また、安全対策のノウハウを蓄積し、施設利用者に安全性の高い施設を提供することにつなげる。

文化事業への貸出は、公益目的事業3。文化事業以外への貸出は、収益事業2で管理する。

1 姫路キャスパホール(指定管理施設)の管理運営

- (1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付事務)
適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。
- (2) 管理運営経費の節減 光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。
- (3) 広報活動の推進 ウェブサイトを常に更新し、利用者にとって使用しやすい身近な施設となるよう広報に努める。

2 パルナソスホールの管理運営

- (1) 貸館事業(使用許可、使用料徴収事務、減免、還付等事務)
適正、迅速な事務処理を行い、広報活動により使用率のアップを図る。
- (2) 管理運営経費の節減 光熱水費等の管理運営経費の節減に努める。
- (3) 広報活動の推進 ウェブサイトを常に更新し、利用者にとって使用しやすい身近な施設となるよう広報に努める。